

今、タバコはいくらするか知っていますか。知っている人がどのくらい居るのか興味のあるところですが、というのも、タバコを必要としない人には、まったく関係がないので知らなくて当然だと思うからです。でも、なぜか「1箱410円」という値段はよく知られています。それだけ、世間の話題になったり、目に触れる事が多いからかもしれませんね。

では、410円は高いか安いのか、はたまた「そんなもん」なのか。下の表は、410円で少しお釣りがくるものばかりですが、これらと比べると、どう感じますか。

食べ物	その他
コンビニおにぎり3個	JR 和歌山～下津
カップ麺 3個	JR 和歌山～打田
マックバーガー 3個	アルバイト 0.6時間
吉野家 牛丼(並)	レンタル DVD
王将 餃子2皿	
ハーゲンダッツ アイスクリーム	

毒の缶詰のようなタバコに410円も出す気になれませんよね。現に、5月に実施したアンケートでも、皆さんのなかの851人が「タバコの値段は、高い」と答えています。

ですが、タバコがなければ生活できないニコチン依存症になってしまった人達にとって、410円という値段は手が出ないほど高いわけではありません。タバコを吸うのを我慢するくらいなら、おにぎり3個を我慢するのは、苦にならないでしょうからね。

そう見れば、410円は安いのかも知れません。

実は、皆さんの多くは、“高い”と感じている日本のタバコの値段は、安すぎるくらい安いのです。

ノルウェーやイギリスは1000円を超えていますし、カナダ、アイスランド、オーストラリア、シンガポール、ニュージーランド、フランスは800円前後です。ちょっとびっくりするくらい高いでしょう。そんなに高いとタバコを買う人なんていないだろう、と思うくらいですよ。

そうなんです。これだけ高い値段にしているのは、タバコを吸わせないためなのです。国民の健康を優先すれば、タバコを吸わせてはいけませんからね。

そんな心配りができていない日本ですが、タバコの事をちゃんと知っている君たちは、410円でも買う気はしないはずですよ。

産業デザイン科 奥田 恭久